

在校生からのメッセージ

大分高専の魅力

機械工学科 5年

安倍 健太郎

(宇佐市立西部中学校出身)



中学生の皆さんこんにちは。皆さんは大分高専のことをどのくらい知っていますか？学校の先生や先輩たちから聞いて少しは知っているという人もいるかもしれませんが、しかし、実際に進路を選ぶ上で大分高専の魅力といってもよく分からないという人がほとんどではないでしょうか。そこで私がこの5年間で感じた大分高専の魅力を皆さんに紹介したいと思います。

まず、大分高専はとても自由な学校だと思います。自由は何をしてもいいということではなく、自分で善悪の判断をして行動するということです。自分で判断するため自己責任は大きくなりますが、細かい規則に縛られないという魅力もあります。

次に、大分高専は実験・実習が多く、授業で学んだことをこの実験・実習を通して理解を深めるとともに、「ものづくり」の面白さを直に味わうこともできます。例えば、実習でスターリングエンジンを製作しますが、簡単に仕組みにもかかわらず滑らかに動いた時はとても感動したのを覚えています。また、実験・実習の対象分野は、機械のことだけではなく、電気や制御情報にも及ぶので、幅広い知識を吸収することができます。

最後は就職・進学に有利という点です。毎年、県内外を問わずさまざまな企業から多く求人が来るため、就職希望者のほぼ全員が希望する企業に就職できています。また、進学希望者は、大学三年次編入や高専の専攻科への道が開かれており、ほぼ希望がかなえられています。

この他にもたくさんの魅力が大分高専にはあります。大分高専を受験しようと思っている人、また、まだ進路が決まってない人も大分高専に入学して自分の視野や将来への可能性を広げてみてはどうでしょうか。

高専って こんなところ！

4E

長田 亮

(大分市立東陽中学校出身)



私が大分高専に入学して最初に驚いたことがあります。それは、クラスの中に生まれた友情の奥深さでした。高専は5年間クラス替えがないので、毎年同じメンバーで日頃の授業を受けることはもちろんのこと、球技大会や体育祭、それに高専祭などでクラス全体が一致団結してそれらを臨むことができるため、繋がりが深まって、卒業する時にはクラスのみんなが本当の家族のように仲が良くなります。

次に、私なりに高専について紹介したいと思います。高専は、高校と大学の7年間の内容を5年間に集約しており、授業時間は1教科につき90分間でこれを1日平均4限行っています。そして、年に4回ある定期試験で平均60点以上を取れば合格となります。各科の違いや個人の考え方の差で多少は偏りがあるかもしれませんが、電気電子工学科を専攻する私は教科数が多く、しかもほとんどが難しいため毎日一生懸命です。でも興味あることなので、難しくても面白いです。授業でわからなかった箇所があったら、放課後のオフィスアワー等の時間に先生方の部屋に質問に行けば補講をしてくれたりするため、サポートは万全なので安心です。そして、なにより嬉しいことが全てを乗り切った先にある、選り取り見取りの就職先や編入先の大学があるということです。

大分高専を目指す皆さん、入学後は楽しい高専ライフが待っていると思いますよ！